

# 夏の野菜

梅雨になり、畑は乾く時がなくなってきました。

畑では、キュウリやピーツなど夏野菜の収穫と同時に、秋・冬野菜の種まきや、定植準備をしています。ミニトマトやナス、ピーマンの収穫は、7月中頃からになりそうです。

## ◇葉茎菜類

キャベツ類 定植した苗の半分くらいが生育不良で、7月はわずかな収穫になりそうです。

暑い時期の苗定植は難しいのですが、7月初めに種まき、7月中～下旬に苗を定植、そして初秋の収穫に挑戦しています。

太ネギ 4月に種をまき、5月に畑に定植したものは、数回土寄せをして、秋からの収穫を予定しています。

春まで収穫したネギには、ネギ坊主(ネギに花)が出ているので、ネギ坊主を切り落として、下から伸びてくるネギを新しい場所に移植する予定です。



春定植の太ネギ

## ◇果菜類

キュウリ 6月末から収穫が始まり、品種を継いで9月頃まで収穫を予定しています。毎晩のように小動物がやってきて、キュウリを食べていくので、困っています。

ミニトマト 今年は、オレンジ色のミニトマトを加えて、赤と紫のミニトマトと、調理用の小さいトマトの4種類を作っています。

ピーマン ベル型と、シシトウ型の2種類の大型ピーマンを作っています。どちらも果肉が厚く甘みがあり、苦みが少ないピーマンです。

ズッキーニ 緑、黄と薄緑の3種と自家採種している卵型のものを作っています。盛夏の暑さは苦手で、収穫量が少なくなります。



ミニトマト



モロッコ豆

## ◇豆類

モロッコ豆 例年、キュウリネットにツルを伸ばしていましたが、横方向にツルが伸びやすく、密集して収穫しにくくなるので、今年はメインのつるをまっすぐ伸ばすため、支柱を追加してみました。今のところ、ツルはまっすぐに上に伸びていて、収穫しやすそうです。

四角豆 暑さが好きな野菜なので、今年はハウスの中で育てています。モロッコ豆が終わった頃から収穫です。

ササゲ 緑と紫の2種類。暑さに強く、盛夏でも収穫できます。こちらもハウスの中で育てます。

落花生 自家採種した種を使って栽培しています。開花後の花の根元からつる(子房柄)が下へ伸びて、地中にサヤを作るので、「落花生」と言われています。収穫は、秋になってからです。



落花生



里芋(八つ頭)

## ◇根菜類

里芋 土垂、石川早生、八つ頭の3種類と、親芋が美味しいので、丸いイモになる八つ頭の変異種を自家採種して作っています。

11月～12月に収穫し、地中に保管して来春まで順次出荷します。

ゴボウ 昨年の秋と、4・5月の2回に分けて種を蒔きました。今春は発芽直後に畑を乾燥させてしまい、枯れたものが多数出てしまいましたが、残ったものは順調に育っています。

ピーツ テンサイ(甜菜)の仲間です。赤色と黄色の2種類を作っています。加熱してサラダなどに入れるときれいです。

パースニップ 人参と同じセリ科の野菜。煮崩れしにくいので、煮込み料理に向いています。人参のような香りがあり、おいしいです。今年は抽苔を避けるために、種まき時期を少し遅らせてみました。



秋蒔きのゴボウ